

# 管理期地域保健関係職員研修会 開催要領

## 1 研修目標

行政専門職として、組織の管理者又は管理期にある者としての役割を認識し、広い視野からの効果的な地域保健活動や組織運営を図るための知識と技術を習得する。

## 2 対象者

健康福祉センター及び市町等の管理期地域保健関係職員

(採用年を1年として、今年度が採用後25年目以上の地域保健関係職員。

ただし、該当期に関わらず、組織の管理的立場にある者も受講可能。)

※対象者については、年度当初に送付済みの段階別研修対象者名簿を参考のこと。

## 3 開催日

平成30年8月31日(金) 9:20~12:00

## 4 日程

9:00	受付
9:20	オリエンテーション
9:30	講話 「管理期に求められる実践能力～これまでの経験から～」  地方独立行政法人 山口県立病院機構 理事長 岡 紳爾 (前 山口県健康福祉部長)
10:30	研究報告 「保健師活動における地域の健康課題発見に必要な実践技術」  宇部市健康福祉部地域福祉・指導監査課 主幹 斎藤 美矢子
11:00	(休憩)
11:10	グループワーク 「管理者として求められる実践能力を果たすためには」
12:00	

## 5 会場

山口県健康づくりセンター 第1研修室(2階)

〒753-0814 山口市吉敷下東三丁目1番1号 山口県総合保健会館内

TEL 083-934-2200/FAX 083-934-2209

## 6 申込方法

- (1) 別紙「受講申込書」を郵送又は FAX で提出してください。
- (2) 申込期限 **平成30年8月17日(金)**

## 7 研修経費

無料

## 8 その他

- (1) 受講申込み後、都合等により欠席をされる場合は連絡をお願いします。
- (2) 駐車場は、**総合保健会館専用駐車場・臨時駐車場**を利用してください。  
一般の来館者の迷惑になりますので**会館敷地内への駐車はできません**。

### 〔研修内容について〕

今回の研修では、山口県立病院機構の岡理事長から、県健康福祉部長の立場におられたときに、どう取り組み、どんな働きかけが必要だったか等、これまでの経験から講話をいただきます。それぞれの現場で求められている管理期としての役割を果たすために必要な視点や方向性など、ヒントを頂きましょう。

また、宇部市の斎藤主幹から、「地域の健康課題発見」に必要な保健師の実践技術について、具体的な内容を明らかにするために実施された、2016年の県内19市町の統括保健師等へのインタビュー、2017年の全市町常勤保健師へのアンケート調査結果の報告をいただきます。

これまで一般化されてこなかった地域の健康課題発見の実践技術の言語化についての報告を聞き、今後の現任教育の参考としていく機会になればと考えています。

ぜひ皆さんの受講をお待ちしています。

## 管理期地域保健関係職員研修 受講申込書

平成 年 月 日

公益財団法人山口県健康福祉財団  
山口県健康づくりセンター長 様

所 属 \_\_\_\_\_

連絡先 TEL \_\_\_\_\_

標記研修会に、下記のとおり申し込みます。

記

氏 名	職 種	課 名 (係・班名)	経験年数 (年*)

\* 経験年数は、採用年度を1年として今年度が何年目に当たるかを記入してください。  
(産休育休などを差し引かないこと)

※講話に関して聞きたいこと等がありましたら記入してください。

申込期限 平成30年8月17日(金)  
FAX 083-934-2209